

NPO法人北海道歩くスキー協会

令和5年度前期・後期

令和5年6月18日～R. 6年5月6日予定



令和5年度「北広島市散策とエスコンフィールド」

- 1、日時：令和5年9月23日(土・祝日)午前9時30分～12時
- 2、集合場所・経路： JR北広島駅
北広島駅(改札を出て左に集合)～北広島市広葉交流センター内の
エコミュージアム「知新の駅」館内展示閲覧～北広島駅～廣島神社～
平和の灯公園(中止)～エスコンフィールド館内見学・・・ 約7km
- 3、天候： 晴れ(9時)気温 24度(9時) 湿度 58%
- 4、参加者： 男性:10名
- 5、内容：

●北広島市の由来

1884年(明治17年)、札幌県札幌郡月寒村野幌原野に広島県人25戸103人の入植が始まり、当初は集落の名を入植者のリーダーであった和田郁次郎の名から「和田」と呼ぼうとしたが、和田はこれを固辞した。このため、出身県である広島から「**広島開墾**」と呼ぶこととなり、1894年(明治27年)に月寒村から分離独立するにあたって自治体の名称も**北海道札幌郡広島村**とした。

その後、2代目北海道鉄道(現在の千歳線)が1926年(大正15年)に当地に開通し

駅が設置されることになったが、その名称は広島県の広島市にある広島駅と区別するため**北広島駅**と命名されることとなり、1971年(昭和46年)に開通した道央自動車道のインターチェンジも同様に当初から北広島インターチェンジの名称を使用していた。

続いて自治体名についても、広島村は1968年(昭和43年)の町制施行(広島町)を経て1996年(平成8年)に市制施行をすることとなったが、市制施行にあたって即日改称、北広島市が発足することとなった。なお、和田は広島村への移住者が増え過ぎた他の理由で、道内の他地域への開拓にも当たったが、その一つが**奈井江村巖島**(現在の空知管内の奈井江町巖島)である。

和田以外の広島県人の開墾地には、和田を頼って広島村に入った前鼻村七が開墾した現在の**札幌市西区西野**や、同じ札幌市の**手稲区星置**、現在の**北見市留辺薬町大和**地区などがある。

●今回は、女性陣の参加はありませんでしたが、北広島駅に集合し全員が揃ったところでミーティングを行い、予定時間より早く**9:30**に出発しました。

北広島駅からは上り坂で目的地に到着しました。エコミュージアム「**知新の駅**」は北広島市広葉交流センター内にあり、北広島市の豊かな自然、歴史等についての情報の収集や発信、展示といった役割を担う、「**屋根のない博物館(エコミュージアム)**」の中心施設です。常設展示コーナーでは、地球の歴史や北広島市で発見された地層、化石などの自然史についての展示や、北広島市にゆかりのある3人の先人について紹介する郷土史の資料を展示しているほか、たくさんの市民の方と共に制作した**親子マンモスの模型**なども展示しています。

館内を見ている間雨が降っていましたが、出るときは雨も上がっていました。

- 北広島市広葉交流センターから駅までは下り坂で、北広島駅前では「ひろえば街が好きになる運動」に参加、ゴミ拾いをしながらエスコンフィールドへ向かいました。途中廣島神社へ参拝その後、平和の灯公園の予定でしたが雨雲が来た為に中止、エスコンフィールドに向かう上り坂で集中豪雨に見舞われ、ずぶ濡れになりながら到着。エスコンフィールド館内を見学、昼食は各自で取るという事で、12:00解散。全員がエスコンフィールド内での昼食をとらず、12:15のバスで新札幌に向いました。有志の参加者で終点の居酒屋で反省会行いました。
- エスコンフィールドHOKKAIDO(エスコンフィールドほっかいどう、英語: ES CON FIELD HOKKAIDO)は、日本の北海道北広島市のFビレッジにある屋根開閉式の屋内型野球場。プロ野球・北海道日本ハムファイターズが2023年より本拠地として使用している。スタジアムを含めた北海道ボールパークFビレッジ(ほっかいどうボールパークエフビレッジ)の一部を成し、パーク内に宿泊施設・商業施設・レストラン・マンションなどが建設されている。



北広島駅構内・改札口を
出て左の椅子広場に集合
……受付係りの皆さん



北広島駅

KITA-HIROSHIMA
STATION



出発前ミーティング・・・丸山幹事より説明

本日の予定時間とコース案内(配布資料より)・・・約7km

- 9:30 北広島駅出発・・・9:50 エコミュージアム知新の駅管内展示閲覧
- 10:20 知新の駅出発・・・10:40 北広島駅・・・10:50 廣島神社・・・
- 平和の灯公園(豪雨で中止)・・・11:10 エスコンフィールド(館内見学)・・・
- 12:00解散





北広島団地の住宅街を通過して 知新の駅に向かう参加者

広葉交流センター(いこ〜よ)



いこ〜よ

北広島市広葉交流センター



広葉交流センター
エコミュージアムセンター
知新の駅
北広島団地児童センター
粗大ごみリユース展示広場

北広島市広葉交流センター内庭を歩く参加者

元広葉小学校の跡利用で館内は広いです



北広島は、世界でもまれな数多く産出する化石産地として、高い可能性をもった地域で貝化石について展示されてました



余りにも大きくて全体マンモスゾウが撮れませんでした



北海道博物館との共催で「北広島マンモス大復活プロジェクト！」として、およそ4万5千年前に北広島市で生息していたケナガマンモスゾウを実物大で復元いたしました。制作は、市内の小中高生及び大学生のべ900人以上が参加して親子のマンモスが完成しました。北広島で復活した親子マンモスは、北海道博物館で展示されました。



日本たばこ産業(株)では「ひろ
えば街が好きになる運動」とい
う清掃活動を行っています。我
々も参加しながら歩きました

『ひろう』という体験を通じて、『すてない』気持ちを育てたい。



歴史のある広島神社の
境内は緑が豊かで新鮮
なオゾンがいっぱいだし
た。



明治16年に北広島開祖である和田郁次郎が広島県から北海道へ渡航の際に、伊勢神宮より御分霊を拝受し、開拓の守護神としてお祀りしたのがはじまりです



広島神社で参拝後全員で記念写真

一時的豪雨で濡れながらエスコンフィールドに到着しました



エスコンフィールド北海道という名称は、不動産会社のエスコンジャパンが命名権を取得したことによります



三塁側からフィールドを見学する参加者



広場では北海道ボッチャフェス大会が開催中でファイターズガールズが大会を盛り上げていました。



ダルビッシュ有・大谷翔平選手の
大パネルの前で記念写真





七つ星横丁飲食店も観光客で混んでいました



予定より早く終了・・・ミーティング・・・色々の中身の濃いウォーキングでした

【軽登山・野牛山539.2m登山清水沢林道コース】

1、日時：令和5年10月8日(日) 9:30 ~ 14:10

2、場所：軽登山清水沢林道コース：野牛山

滝野自然学園出発～最終人家手前から細い林道入口～清水沢林道～
右手登山道入口の標識～三角点の設置された頂上到着～昼食後

下山開始～滝野自然学園前到着 約10.5km

3、参加人員：11名

4、天候：快晴 気温17度(出発時)

5、内容：

- 前日の雨が一変して、絶好の天気に恵まれました。準備体操後定刻通りに出発しました。『野牛山』この山の名前も知らない人が多く、名前の由来は、牛が寝ているように見える山容から、名付けられたそうです。滝野すずらん丘陵公園にある札幌市青少年山の家では、活動プログラムの一環として登山を取り入れているとの事です。

- 林道から登山道の入口は分かりづらく、小さな標識があるのみでした。途中の急勾配にはロープが設置されていました、又両側にはかなり笹が茂っていて、稜線が見えるところまで上がると、登山道は一部明瞭になるが、頂上が近づく頃には再び笹が被り出す。頂上には雷に打たれた古木、三角点と頂上標識が立てられていて、木々の間から見える眺望は良い。すずらん丘陵公園や滝野霊園、札幌の市街地、藻岩山等が臨まれる。40分程休憩・昼食を取り下山致しました。
- 皆さん会話を楽しみ、共通の目的である山頂を目指すことで、自然の中でのコミュニケーションも深まりました。山道でフッキソウ・イヌサフラン等を見つけて講釈する人、又80代男性が「登山者同士の、励ましの言葉はとても励みになりました」と言われていた言葉も印象的でした。
- 昨日の雨の影響で、浅瀬の川が渡れる状態で無い所もあり、枯れ木を集め埋めて、一人一人協力して全員渡り切りました。70代の女性は「皆さんお掛けで・・・」楽しい登山でした。
- 今回は天候にも恵まれ、紅葉も期待しましたが、気温の影響で見られませんでした。又三連休ではありましたが、我々以外に人影はなく、まさに【穴場の山】で、皆さん大変満足致しました。



当園出発地点・・9時30分出発

滝野自然学園

昭和46年に閉校となった旧滝野小学校の校舎を活用しています。

公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会



出発前のミーティング・・・清野幹事・・・参加者11名

滝野自然学園

林道分岐入口

登山口標識

野牛山

配布資料より・・・約10.5km



入念に準備体操



出発前の記念写真







最終人家手前から細い林道入口前通過すると「野牛山登山口」
古い看板がありました・・・林道へ



笹藪が茂ってます...



昨日の雨の影響難所浅瀬の川を一人一人協力して全員渡り切りました



清水沢標識



清水沢林道入口で休憩



登山道の入口は分かりづらく小さな標識があるのみでした・・・



登山道へ入ります・・・幹事より注意点・・・

難所の連続です・・・急勾配



少し休憩・・・



設置ロープを使用しての急勾配を進む参加者・・・



頂上の近く両側はかなり笹がかぶっていました





頂上には雷に打たれたオンコ古木・・・
野牛山山頂539.2mの標識



**眺望を見る一行・・・木々の間から見える眺望は良い。
すすらん丘陵公園や滝野霊園、札幌の市街地、藻岩山等が臨まれました**

頂上で40分程休憩・・昼食・・・



頂上でそれぞれ・・



眺望に見とれて・・・



下山開始・・・12時30分



少し疲れましたが・・・登山者同士の、励ましの言葉はとても励みになりました



最終人家林道入口に到着・滝野自然学園へ
向かいます



天候にも恵まれました。紅葉は見られませんでしたでしたが山道では「フッキソウ」
「イヌサフラン」等を観賞・疲れを忘れさせてくれました



終了ミーティング・・・一般的知れ渡らない穴場の野牛山・・・
皆さん大変満足し笑顔・・・笑顔でした・・・

令和5年度 後期集会

- 1, 日時：令和5年11月19日（日） 10:30～12:10
- 2, 場所：札幌市民活動プラザ星園 2階会議室
- 3, 参加人員： 18名
- 4, 集会内容：
 - ①理事長挨拶
 - ②令和5年度後期事業計画について
 - * 令和5年度後期事業計画について
 - * 令和5年度後期事業計画の運営について
各運営長が発表
 - ③その他
 - * 令和5年度会務運営方針と現状
 - * 令和5年度歩くスキー行事予定表について
 - * 正会員と一般会員の現状について
 - * 令和5年度助成金・寄付金・広告収入について
 - * 令和4年度後期事業の出欠表について
 - * その他：事務局長から

* 50周年記念事業について

- ◆懇親会 12 : 45 ~ 15 : 00
中央区 恵美須商店居酒屋にて
コロナ禍のため懇親会は4年振りに開催
致しました。



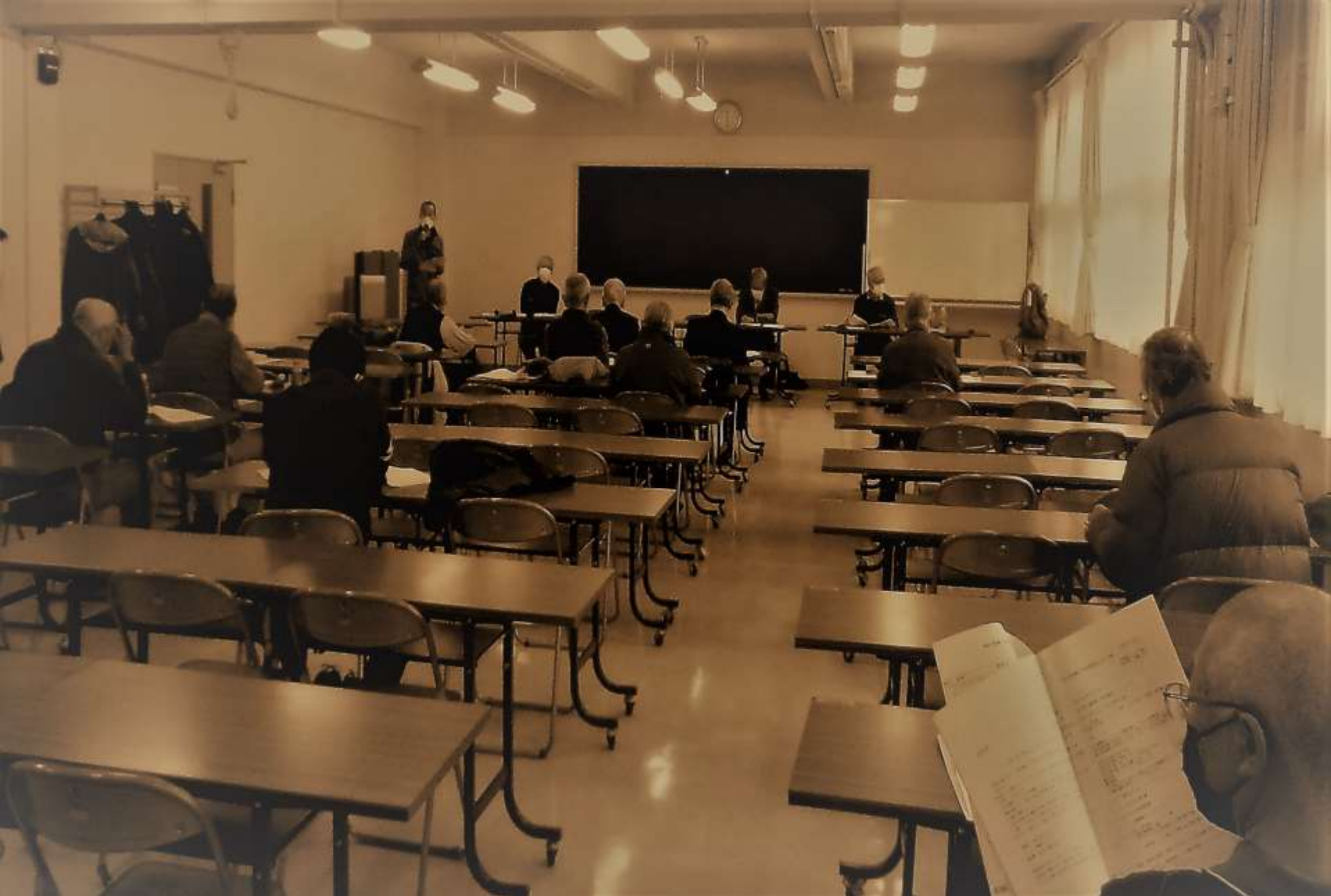
受付係(佐々木和男氏・森眞枝氏):参加者18名



事務局長の司会で定刻に開催されました



丸山理事長挨拶



参加者の皆さん



後期事業計画について・津久井執行委員長

令和5年度後期事業計画

後期 番号	(11月～5月) 開催日	事業名	主務者	備考
1	11月19日(日)	後期集会	丸山 理事長	正会員 10:30～12:00 市民活動プラザ星園2階大会議室 懇親会 恵美須商店
2	12月02日(土)	環境保護講座「地域が主導すべき自然エネルギー利用」	池内	市民活動プラザ星園2階中会議室 10:00～12:00
3	1月06日(土)	令和5年度初めての歩くスキー	津久井	滝野公園「つどいの森」
	1月13日(土)			滝野管理センター
	1月20日(土)			4回実施予定
	1月28日(日)			
4	2月04日(日)	第44回札幌国際スキーマラソン大会	山本 (副) 豊吉	白旗山、札幌市 札幌スキー連盟
5	2月04日(日)	第45回石狩浜歩くスキー&かんじきウォーキング	田原	石狩市体育協会
6	2月11日(日)	第11回スノーデュアスロン北海道2024	佐藤	滝野公園、花サイクルクラブ
7	2月23日(金祝)	第49回道民・札幌市民歩くスキーの集い兼第 クロスカントリースキー記録会	山本 (副) 中村	滝野公園、滝野管理センター
8	2月25日(日)	野幌森林公園スノーハイキング	清野	野幌森林公園
9	4月21日(日)	前田森林公園ウォーキング	佐藤	手稲駅から前田森林公園
10	5月6日(月祝)	小金湯さくらの森ウォーキング	津久井	小金湯温泉入浴、健脚組とゆっ くり組に分かれて行動。



後期事業各担当運営長の説明



説明を
聴く参加者

懇親会の部



懇親会場に移動・到着後昼食兼ねて飲物等々・・・注文・・・



4年振りに乾杯～笑顔・笑顔・飲みっぷりが良いです





大いに楽しみました・終了時間に近づきましたが皆さん話が尽きません